

STOP安倍政権! 「戦争法案」阻止6・23府民集会



▲大阪市学校園教職員組合・田中青年部長



▲「戦争法案」阻止めざし4000人が扇町公園に
▲西梅田公園まで国道1号線を行進

集会は、国民大運動大阪実行委員会、安保破棄大阪実行委員会、大阪憲法会議等で構成する同実行委員会主催で行われ、主催者を代表し川辺和宏実行委員長が、「憲法審査会で自民党推薦を含め3人の参考人すべてが戦争法案が違憲であると指摘した。国会論戦でも大臣がたびたび答弁不能に陥り、『安全保障環境の変化』など立法論拠が総崩れだ。世論調査でも反対が多数派だ。日本を『殺し殺される』国にさせないため廃案に追い込

安倍政権が「戦争法案」の成立を狙い、与党が国会会期の大幅延長を強行する中、6月23日、「STOP安倍政権! 「戦争法案」阻止6・23府民集会」が開催され、4000人が扇町公園に集まりました。

圧倒的な府民世論で「戦争法案」廃案に追い込もう

憲法違反・立法論拠も総崩れ!

「殺し殺される日本にするな」

もう」と訴えました。

国会情勢報告を行った日本共産党の辰巳孝太郎

参議院議員は、「国会延長したことを安倍首相に後悔させるためにも、法

法案反対の世論を作り上げ廃案に追い込むため、

後9時になりました。

案の危険性を広く知らせよう」と呼びかけました。また、大阪市学校園教職員組合の田中幸恵青年部長が、「今、大阪市の中学校に戦争賛美の教科書採択が狙われている。教え子を戦場に送らないよう、こうした策動と戦争法案を許さないよう頑張り」と決意を述べ、大きな拍手と共感の声があがりました。

「集会宣言」で、戦争法案反対の世論を作り上げ、最後尾到着は午後9時になりました。

いのち・雇用・平和を守るため、一人一人が大切にされる社会・職場をつくろう

第23回非正規ではたらかまの全国交流集会inOSAKA

「大いに語り、大いに学ぼう!」第23回パート・派遣など非正規ではたらかまの全国交流集会inOSAKAが6月13日・14日、エル・おおさかで開催され、過去最多のべ約900人が参加しました。

1日目の「全体会」は、国鉄大阪合唱団「号笛」による男声合唱団の力強い歌声でオープニング。続いて「生きづらさを克服する働き方へ」と題した記念トークセッションで、作家の雨宮処凛さんと毎日新聞記者の東海林智さんは、「2000年前後に野宿労働者の路上死亡やネット心中が多発し、貧困が『自己責任』とされた時代に労働や生活に由来する構造問題と気付いた」と語り、世界のファストフード店や東京地下鉄売店労働者の賃金・労働条件改善のたたかいを紹介し、「職場での発言権を得て、労働組合の存在意義を発揮し、自分の労働条件に関与する」ことの重要性を強調しました。さらに

会場からの質問に、「黙っているのは労基法違反がまかり通る。放置すると広がる。一人でも声をあげることが必要だ」「助けてと言えない人のために、みなさんが気軽に相談に乗れるよう、他人にも弱みを見せるようになってほしい」と応え、大きな共感の拍手が起こりました。

その後、集会の基調報告や全国の職場・地域からのリレートーク、争議団紹介などが行われ、集会アピールを採択し、1日目を終了しました。

2日目は、「ブラック企業・ブラックバイトから身を守る」「介護保険改正にどう向き合うか」など13の分科会・講座が行われ、終了後には「憲法をまもろう! 労働法制改悪反対!」と掲げた横断幕を先頭に大阪市役所前までパレードし、沿道の市民に元気よく訴えました。



全国各地の争議団メンバーが登壇



雨宮処凛さん

東海林智さん



大阪市役所に向け、土佐堀通をパレード

国労大阪会館を

研修・学習会などにご利用ください

JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ

◆身障者用昇降機設置

お申し込みは ☎06(6354)0661

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2



を支援する自民党若手議員会合で作家の百田氏が「沖縄2紙をつぶせ」と発言、後日「本当につぶれてほしいのは朝日、毎日、東京」とツイート。出席議員の「マスコミを懲らしめるには広告収入をなくせばいい」との暴言にも当然批判が集中。

▼安倍首相の写真が15枚も載り、侵略戦争を「自存自衛のため」と記す教科書を大阪市立中学校に採択する動き。「戦争する人づくり」教科書で学ぶ若者や議員が増えることになり。▼危険な企画を是認しない証として行動で意志を示そう。

天満でとどけ

毎朝、特定の施設屋上にガラスが数十羽とまっています。屋内で暮らす人には気づかないのかも。

▼安倍首相